

次の文章を読んで、問に答えなさい。

駒東太郎君は、小学6年生です。同じクラスのケンジ君と仲良しで、よくサッカーを一緒にしています。ケンジ君の家に遊びにいくと、お母さんが仕事から帰ってきたところでした。ケンジ君のお母さんは子どものころ、生まれた国であるベトナムを①戦争の影響で離れて東京で育ち、今は近所のスーパーで働いています。太郎君が所属するサッカークラブには女子サッカー部もあり、エリさんというチームメイトがいて、お父さんが休日の試合の応援にきてくれます。お父さんは②アメリカの出身で、太郎君は初めて会ったとき、オバマ前大統領に少し似ていると思いました。ヨシオ君は、サウジアラビアからの転校生です。1年前に東京にやってきて、同じクラスになりました。

これは太郎君の日常生活の様子ですが、みなさんも日本に住みながら、外国の存在を身近に感じる機会があるのではないのでしょうか。

日本に住む外国人※の数は年々増え、260万人を超えました。異なる文化と接することは、どの時代や地域でも③その社会に多くの影響をあたえてきました。

現在日本に住む外国人の国籍で最も多いのは中国ですが、④日本と中国は長い歴史の関わりをもち、日本は多くの影響を受けてきました。

将来、みなさんが生きる日本の社会には、より多くの外国人がやってくるようになるでしょう。2018年に、出入国に関する⑤法律が改正されました。新しい法律では、外国人が働くことができる仕事の種類を増やし、より多くの仕事をする人材を外国から受け入れることができるようになっていきます。法律が改正された背景にあるのは、日本の人口減少と少子高齢化です。大都市だけではなく、外国人の増加傾向は⑥地方都市にも広がっています。現時点では、製造業、スーパーやコンビニなどの小売業、宿泊・飲食サービス業の分野で働く外国人が多くなっています。今後、農業・漁業・介護などの分野でも、より人手不足が深刻になることが予想されています。

今は外国人の受け入れが話題になっていますが、過去には⑦国民を海外へ送り出す時代もありました。海外に出ていった日本人は、移住した先でさまざまな苦労を経験することになりました。

外国から日本にきた人が、⑧出身国の文化や習慣とのちがいで、とまどうことがあるかもしれません。大人だけではなく⑨子どもに対しても、安心して暮らせるように、社会の一員としてむかえるための手助けが必要です。

みなさんが将来外国に行かなくても、すでに日本の日常生活の中には、たくさんの国の人がやっています。異なる文化や習慣の人が日本にくることで、対応しなければならぬ課題はたくさんあります。

一方で、多様な価値観を知ることは、みなさんの視野をより豊かにしてくれます。

外国に行かなくとも、まずは身近な「世界」に目を向けてみましょう。

※この場合の「外国人」には、観光客は含まれていません。

問1 下線部①に関して。世界中で、紛争や人権侵害から命を守るために出身国から逃げざるを得ない人たち(以下、難民とします)が増え、問題となっています。また日本は諸外国に比べて難民の受け入れ人数が少ないと指摘されることがあります。

難民については、国際連合でもその発足当初から問題とされ、各組織が連携して活動しています。難民問題の解決に向けて取り組んでいる組織として適切なものをア～キから1つ選びなさい。

A 総会 B 安全保障理事会 C ユニセフ

ア A イ B ウ C

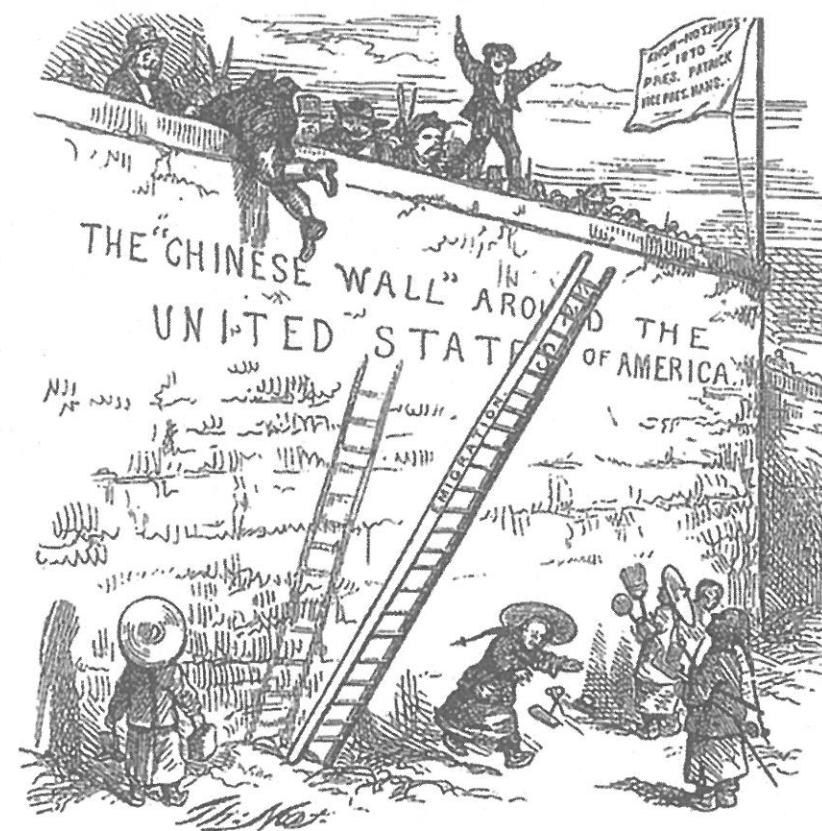
エ AとB オ BとC カ AとC キ AとBとC

問 2 下線部②に関して。アメリカ合衆国は18世紀の独立後も、領土を大西洋岸から太平洋岸へと広げる中で、さまざまな地域からきた人々を受け入れてきました。

- (1) 2017年に第45代大統領となったトランプ大統領は、メキシコとの国境線上に壁を建設するように指示しました。アメリカとメキシコの国境線として正しいものを、地図中のア～エから1つ選びなさい。



- (2) 移民を排除するために壁を建設するという発想は、19世紀の後半にはすでにアメリカにありました。下の図は1870年のアメリカの新聞にのった風刺画で、国境線に「万里の長城」と名づけられた壁が建設されています。壁の上にいるアイルランド※からの移民は、中国からの移民がアメリカに入れないようにはしごを外しています。アイルランドからの移民も中国からの移民も、鉄道建設などの工事現場や製造工場ではたらかしました。そして、中国からの移民の数が増えていく中で、職を失うことをおそれたアイルランドからの移民たちが中心となり、中国からの移民をアメリカの外に追放しようとする運動がもり上がりを見せていきました。その一方で、鉄道会社や製造工場の経営者たちは、しばしば中国からの移民を守る側にまわりました。その理由を説明しなさい。

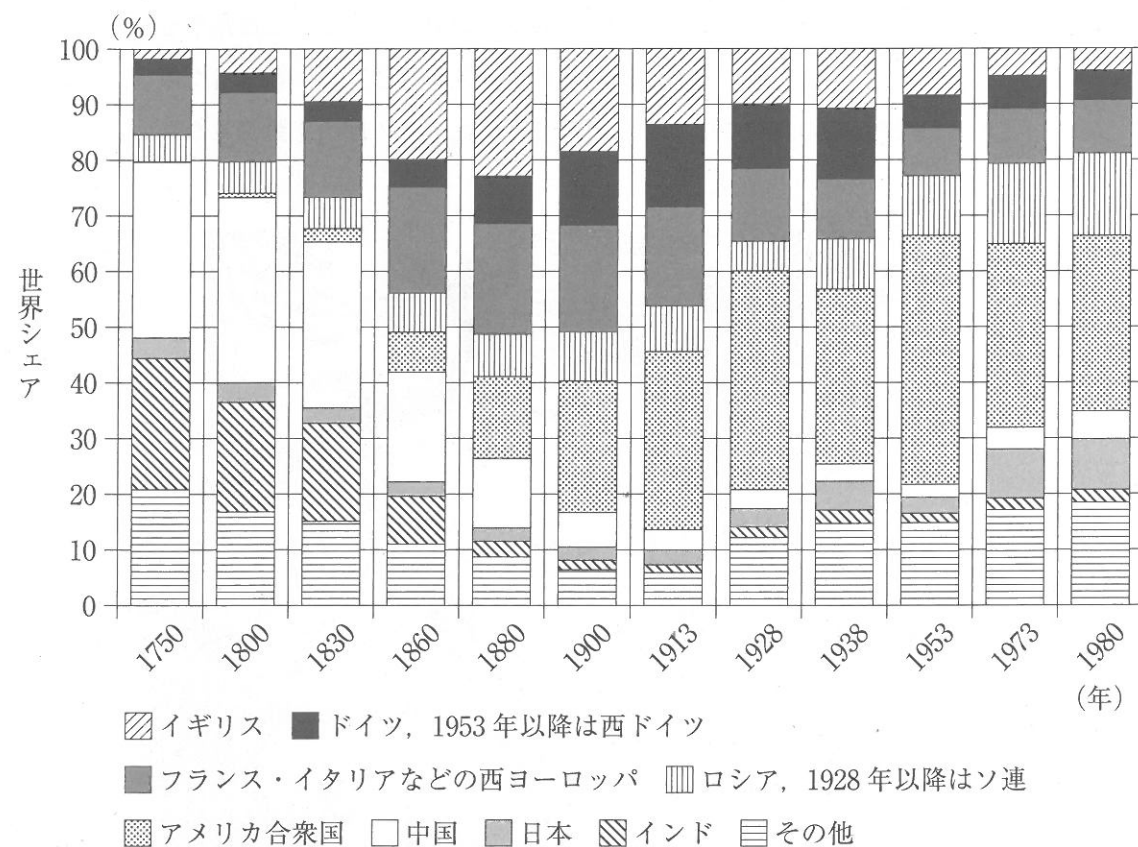


(貴堂嘉之『移民国家アメリカの歴史』より)

※アイルランドは、イギリスの西にある島です。

問 3 下線部③に関して。人の移動は、異なる地域の間で貿易がすすみ、文化の結びつきが生まれる機会になります。

(1) 下のグラフは、各国・各地域の工業生産額の割合をグラフで示したものです。このグラフをもとに、世界の工業生産の移り変わりについて述べた6ページのア～エで誤っているものを1つ選びなさい。



(ベロック「1750 年から 1980 年にいたる世界の工業化水準」『ヨーロッパ経済史誌』をもとに作成)

ア 18 世紀後半、中国やインドなどのアジア地域は、世界の工業生産の割合の半数以上を占めており、19 世紀前半においても中国は主要な工業生産地域だった。

イ 日本が明治政府に変わって不平等条約改正の交渉^{こうしょう}を始めたころには、イギリスが世界の工業生産の割合で 1 位であり、関税自主権を回復したころには、アメリカが工業生産の割合で 1 位だった。

ウ 「中国・日本・インド・その他」を合わせた地域の工業生産割合が最も低くなったのは、第一次世界大戦の直前である。

エ 太平洋戦争での敗戦後、日本が世界の一部の国々と平和条約を結び独立を回復したころには、日本は世界の工業生産の割合で、太平洋戦争直前を上回っていた。

(2) 開国により日本も世界の貿易の影響を受けていきます。開国で貿易が開始されてからの主な輸出品は生糸でした。江戸時代から生糸生産の中心であった群馬県、山梨県、長野県で生産された生糸は、東京都の八王子の市に集まり、そこから人々に背負われたり牛馬に引かせた荷車にのせられたりして、日本最大の貿易港だった横浜に運ばれました。こうして八王子から横浜に通じる「絹の道」ができたのですが、「絹の道」は、ある交通機関の発達により明治時代半ばごろからすたれていきました。その交通機関を答えなさい。

(3) 19世紀後半から20世紀のはじめにかけて、日本の美術品・工芸品などが大量に欧米に輸出されました。その中には、江戸時代から明治時代まで、日本のさまざまな人々が楽しんでいた、多色刷りの木版画がありました。こうした木版画を何と呼びますか。

問4 下線部④に関して。

(1) 大和政権が運営されていたころ、中国大陸や朝鮮半島から多くの渡来人がやってきました。渡来人がもたらした文化や技術と、それらが日本国内にあたえた影響について述べたア～エで誤っているものを1つ選びなさい。

ア 製鉄の技術は農具や武器に応用され、鉄器は権力の象徴にもなった。

イ 馬と乗馬技術は移動と戦いの方法を変え、馬をかたどった土偶も作られた。

ウ 漢字は、紙や墨の技術と合わさり、政治や外交の記録に使われた。

エ 仏教は王族や有力な豪族に受け入れられ、寺院や仏像が作られるようになった。

(2) さまざまな時代において、権力者の招きによって中国大陸などから多くの僧侶が来日し、多くの文化や学問、技術を伝えてきました。このうち奈良時代にやってきた鑑真によって建てられた寺院を漢字で答えなさい。

問5 下線部⑤に関して。

(1) 日本の法律制定について、ア～エから正しいものを1つ選びなさい。

ア 国会で新しい法律を決めるには、まず衆議院から話し合いを始め、その後参議院で話し合わなければならない。

イ 国会で新しい法律を決めるには、これまでの裁判と矛盾しないかどうか、裁判所の許可が必要である。

ウ 国会でこれまでの法律を変えるには、その法律が用いられてきた状況を検討し、衆議院でも参議院でも話し合わなければならない。

エ 国会でこれまでの法律を変えるには、その法律のための細かな決まりも変えなければならないため、内閣の許可が必要である。

(2) 近年、選挙のたびに投票率の低さが注目され、これをどう高めていくかが課題となっており、ほかの国も参考にしながら制度を変える議論がされています。政治の進め方を決める権利という観点から、適切でないものをア～エから1つ選びなさい。

ア 選挙権をもつ年齢を低くすれば、若者も自分のこととして政治を考えるようになり、投票率も高まるのではないか。

イ 議員に立候補できる年齢を低くすれば、若者も議員になることをめざして、政治への関心も高まるのではないか。

ウ 選挙で投票することは主権者として重要なことだから、投票しない人には罰則をもうければいいのではないか。

エ 選挙権をもつ年齢に上限をもうければ、世代交代も進み、若者の意見も取り入れやすくなるのではないか。

問 6 下線部⑥に関して。

岐阜県では、めぐまれた自然を生かして、多様な農作物が栽培されています。

(X-1)は全国の収穫量で、和歌山県、奈良県、福岡県に次いで全国4位です。畜産では、飛騨牛も全国的に有名です。岐阜県的美濃加茂市は(X-2)川と飛騨川の合流点に位置し、江戸時代の五街道のひとつであった(Y)道の宿場町である太田宿を中心に栄えてきました。

美濃加茂市には、中部地方の都市への交通の便にめぐまれた利点などを生かして積極的に工場の誘致を進めてきた歴史があります。(Z)産業の関連工場が建てられ、1980年代以降には家電製品やコンピューター関連の企業も進出しています。

現在、住民に占める外国人の割合は8%を超え、全国でも外国人割合の高い自治体のひとつです。国籍ではブラジルやフィリピンが多くなっています。

(1) 文中の(X-1)(X-2)にあてはまる語句として正しい組み合わせを、ア～カから1つ選びなさい。

	(X-1)	(X-2)
ア	みかん	木曾
イ	ぶどう	天竜
ウ	みかん	阿賀野
エ	かき	木曾
オ	かき	天竜
カ	ぶどう	阿賀野

(2) 文中の(Y)にあてはまる語句を、漢字で答えなさい。

(3) 日本では原料や燃料を輸入し加工して輸出する貿易がさかんに行われてきました。主な輸出品は時代ごとに変化してきました。1960年の輸出入品の1位に共通してあてはまる語句を答えなさい。なお、問6の文中にある(Z)と同じ語句が入ります。

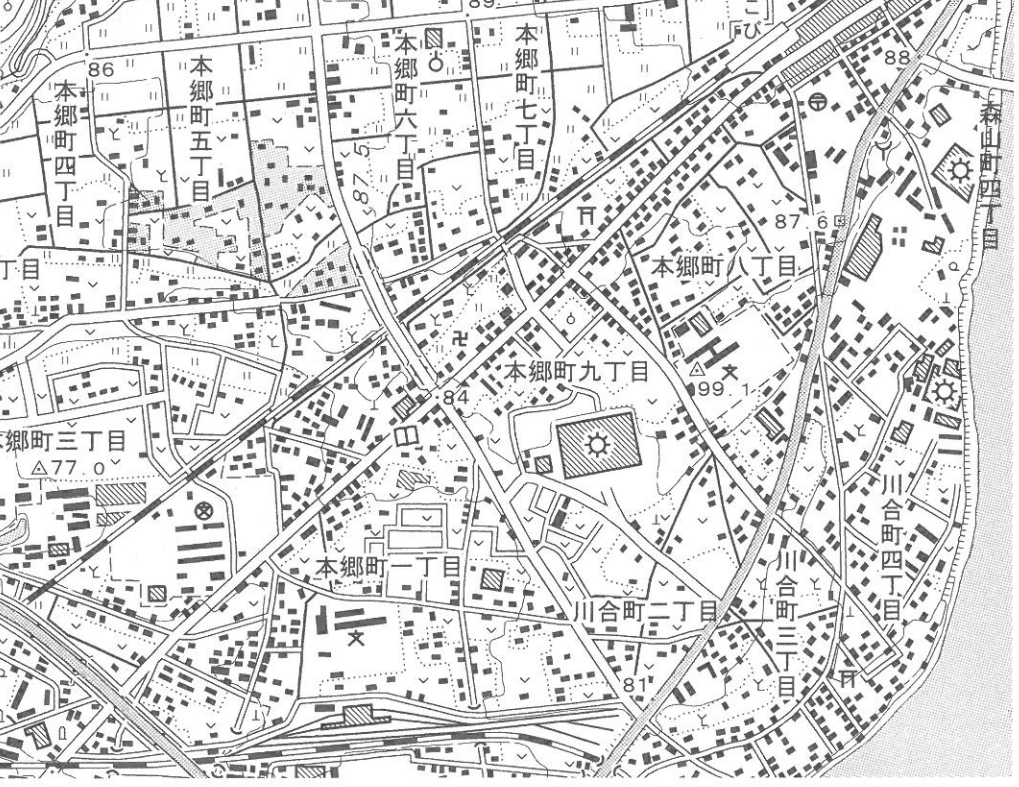
1960年の主な輸出入品

	1位	2位	3位
輸出品	(Z)品 : 30.2%	機械類 : 12.2%	鉄鋼 : 9.6%
輸入品	(Z)原料 : 17.6%	石油 : 13.4%	機械類 : 7.0%

(『日本国勢図会 2018』より作成)

(4) 美濃加茂市の外国人の割合は、地域ごとにちがいがみられます。Aの地域では外国人の割合が約11%であるのに対して、Bの地域では約1%と少なくなっています。地域Aの外国人割合が高い理由を、以下の2つの地形図と1ページの本文の内容をふまえて説明しなさい。

地域A



地域B



(平成22年発行の2万5000分の1の地形図をもとに作成。それぞれの地域の一部を表している。)

問7 下線部⑦に関して。明治時代の初めから1960年代ごろまで、多くの日本人が移民として送り出されていました。明治時代以降における、日本人の外国への移住に関する問に答えなさい。

- (1) 主な移住先の1つにハワイがありました。【史料1】【グラフ1】を読み、ハワイが日本人の移住を受け入れた理由を説明しなさい。

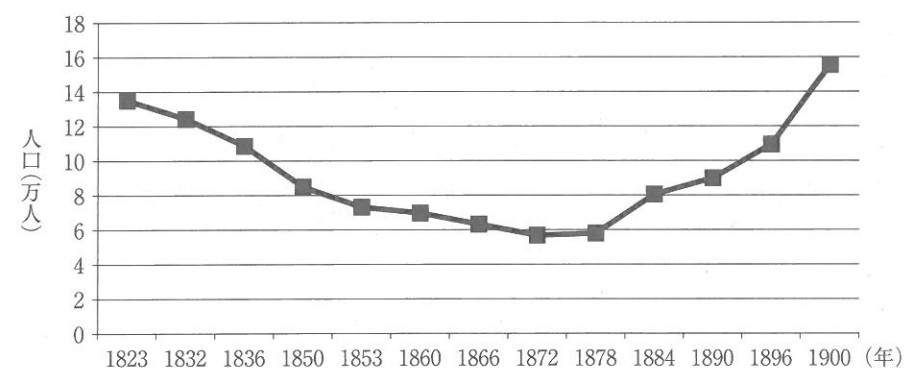
【史料1】 1870年代のハワイに関する記述

「サトウキビの農場の経営者が困難を抱えている」と企業^{きぎょう}の指導者たちは主張しました。ホノルルのある新聞は、「移民をすすめるための政策が大切である」と報道しました。またある新聞の広告には「東インド諸島^{かか}※1の人々は我々の抱える問題をすぐに解決するだろう」と書かれました。ハワイ政府の報告書には、「移民は日本などから求められるべきである」と書かれました。

※1 東インド諸島：広くアジアの諸地域をさす。

(『ハワイ王国』より。問題作成上、改めたところがある。)

【グラフ1】 1800年代のハワイの人口



(『ハワイの人口統計』より作成)

(2) 以下は、主な移住先の1つであった台湾・朝鮮・満州(いずれも当時の呼び方)に関わるものです。【資料1】【史料2】【史料3】から読み取れることについて述べた14ページのア～エから誤っているものを1つ選びなさい。

【資料1】 移住した熊本県民が台湾でついた職業の上位6つ

- ①公務員関係：1259 ②会社員：1032 ③警察関係：551
④学校関係：511 ⑤農業関係：266 ⑥鉄道関係：252 (単位：人)

(和田英穂の論文より作成)

【史料2】 熊本県水俣市^{みなまた}の女性の手紙(1935年)

私の家はこんど朝鮮の興南^{フンナム}に行くことになりました。興南^{フンナム}には、いま父がはたらいっている会社の大きな工場があるのです。水俣工場のカーバイト^{みなまた}※1係ではたらいっている父が、てんきんになったのです。朝鮮には関釜^{かんぶ}れんらく船^{せん}※2で行くそうです。玄海^{げんかい}などは、波がとっても荒い^{あら}そうです。でも、友だちのみっちゃんも茂^{しげ}ちゃんもいっしょに行くので平気です。

(『聞書水俣民衆史』^{みなまた}より。問題作成上、改めたところがある。)

※1 カーバイト：化学物質の名前

※2 関釜^{かんぶ}れんらく船：現在の山口県^{しものせき}下関市と韓国釜山^{プサン}を結ぶ船

【史料3】 元・満州移民だった人々へのインタビューより

私は小学校まで電灯のない生活でした。昭和13(1938)年、尋常^{じんじょう}小学校高等科^{ひら}※3 2年になるとすぐ担任から『拓け満州』の画報^{ひら}※4 などを見せられ、説明を聞いて義勇軍^{ぎゆうぐん}を知りました。(中略)先生や学校へ届いた先輩^{せんぱい}の手紙が紹介^{しょうかい}されたり、職業^{しよくかい}紹介で来校した県職員^{けんしん}たちから義勇軍^{ぎゆう}の説明がくり返されたりしました。そうしたなかで、次第に義勇軍参加の意向も高まり、やがて11人が参加しました。

(陳野守正の著書より作成)

※3 尋常^{じんじょう}小学校高等科：現在の中学校にあたる。

※4 『拓け満州』の画報：満州開拓^{かいたく}をすすめる雑誌のひとつ

ア 【資料1】からは、日本人の移住者は現地にある役所や会社で、現地の人たちのためにもはたらいたことが読み取れる。

イ 【史料2】からは、日本人の移住者は現地に作られた日本の工場ではたらいことが読み取れる。

ウ 【史料3】からは、裕福^{ゆうふく}な少年が学校や県のすすめで移住をしたことが読み取れる。

エ 【史料3】からは、日本人の移住者は土地の開拓^{かいたく}だけでなく、現地で武装することもあったことが読み取れる。

- (3) 日本は1945年以降しばらく移民を送ることを止めていましたが、1952年には移民が再開されました。その理由を、【表1】【写真1】【写真2】をもとに説明しなさい。

【表1】 1945年～49年ごろまでの「復員および引揚」をした人数(単位：人)

ソ連から	47万 2958
満州から	127万 1479
朝鮮半島から	91万 9904
中国から	154万 1437
香港から	1万 9347
台湾から	47万 9544
東南アジアから	89万 2526
オーストラリアから	13万 8843
太平洋諸島から	13万 968

(厚生労働省社会・援護局資料より作成)



【写真1】

上野駅で寝泊まりする引揚者
(1946年 林忠彦撮影)



【写真2】

1946年5月に皇居前に入った抗議デモ

(1946年 影山光洋撮影)

※吹き出しは問題作成上追加。

- 問8 下線部⑧に関して。駒東太郎君の同級生のヨシオ君は、サウジアラビア生まれです。サウジアラビアの国の宗教はイスラムです。ヨシオ君の家族は、熱心なイスラム教徒です。ヨシオ君は小学5年生のときお母さんの出身国である日本にやってきて、現在は太郎君と楽しく学校生活を送っています。

サウジアラビアの小学校の時間割(例)

	土曜日	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日
主な科目	コーラン 算数 アラビア語 英語 社会	コーラン 算数 英語 アラビア語 体育	アラビア語 美術 コーラン 理科 英語	理科 英語 アラビア語 コーラン 算数	コーラン 算数 アラビア語 英語 社会

昼食はお弁当を持参するか、学校の食堂を利用します。家庭に帰って食べる場合もあります。

右の写真は、
体育の授業(バスケット
ボール)の様子です。



(吉田忠正『体験取材!世界の国ぐに・サウジアラビア』より)

太郎君が通う公立小学校の時間割(例)

	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目
金曜日の時間割	算数	体育	国語	理科	社会	音楽

1月31日金曜日の給食献立

とんかつ、千切りキャベツ、かぶのみりん漬け、麦ごはん、チキンスープ

上の例にあるような太郎君の小学校生活で、ヨシオ君がイスラムの教えや習慣とのちがいで、とまどうこともあります。サウジアラビアと日本の小学校の時間割や給食献立をもとに、言葉のちがい以外で、2つ具体的に説明しなさい。

問 9 下線部⑨に関して。日本を含む世界では、大人に比べ、子ども(18歳未満)の人権への配慮が十分であるとはいえません。さまざまな努力が積み重ねられていますが、改善にはほど遠いのが現状です。

(1) 先進国や国際機関による技術・資金協力を受け、発展途上国では、国内各所に水道施設をつくる活動を行っています。このことは、子どもの権利を守る活動につながります。それはなぜでしょうか。発展途上国の子どもの日常の家事労働における負担をふまえ、説明しなさい。

(2) 日本では、外国人が国内ではたらくことに関して制限してきましたが、近年ではその制限をゆるめ、より受け入れる方向に変わってきています。日本国内ではたらく外国人の現状についてア～エから誤っているものを1つ選びなさい。

ア 外国人が、自分の支持する政党に選挙で直接投票することによって、労働条件をよりよいものとするができる。

イ 近年、はたらいた分の給料をもらえないなどの理由から、外国人が自分の職場を離れて行方不明になることが大きな問題となっている。

ウ 外国人の子どもたちが、言葉などのさまざまな理由から学校へ通わない状況が大きな問題となっている。

エ 外国人が、はたらく現場で自己的人権が守られなかった場合、報道機関などを通じて広く社会に訴えることができる。

(3) このような状況で人権を守っていくためには、裁判所の役割がますます重要になります。裁判員制度が始まり、10年がすぎました。裁判員制度のできた目的として、ア～エから正しいものを1つ選びなさい。

ア 裁判官など裁判に関わる職業の人はたらく時間の長さが問題となったため、裁判にかかる時間を短くすることを目的の1つとする。

イ 国民感情とかけ離れた裁判の判決が問題となったため、判決を下す話し合いは、一般の人だけで行うことを目的の1つとする。

ウ 専門家だけではなく一般の人が裁判に直接参加することにより、裁判への関心を高め、理解や信頼を向上させることを目的の1つとする。

エ 取り上げる事件について、裁判開始前に一般の人から多くの意見をきき、それを判決に直接反映させることを目的の1つとする。

問 1			
問 2	(1)		
	(2)		
問 3	(1)	(2)	(3)
問 4	(1)	(2)	
問 5	(1)	(2)	
問 6	(1)	(2)	(3)
	(4)		
問 7	(1)		
	(2)		
	(3)		
問 8	(1つ目)		
	(2つ目)		
問 9	(1)		
	(2)	(3)	

受 験 番 号		社 会